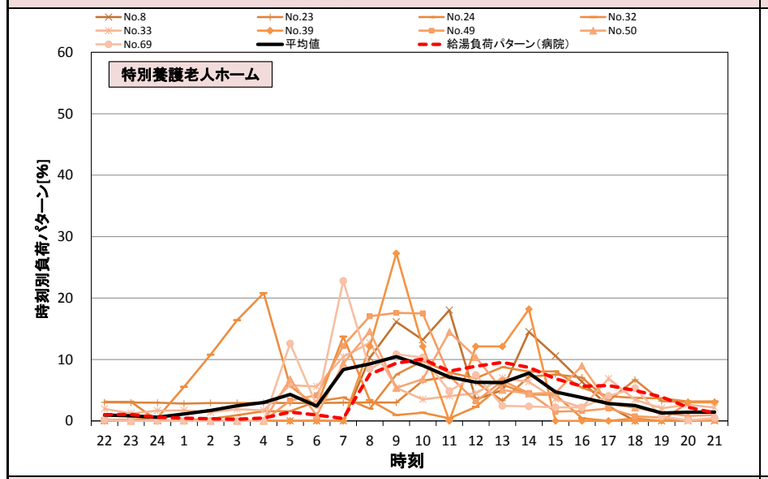
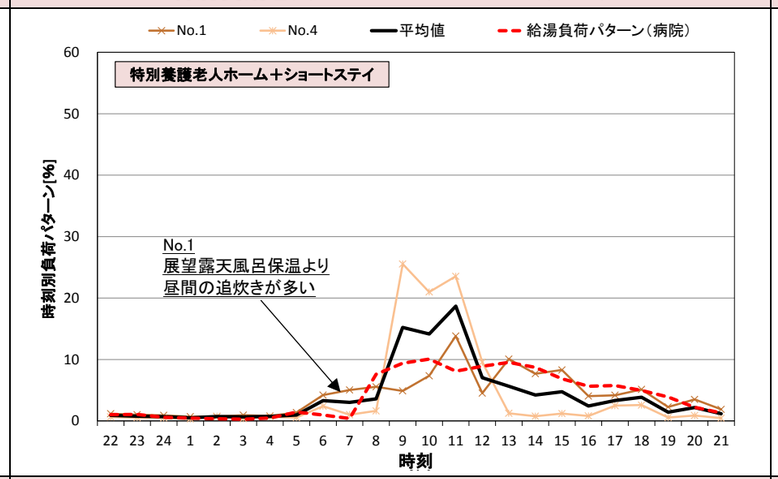
表 1　用途別の時刻別負荷パターン（1）

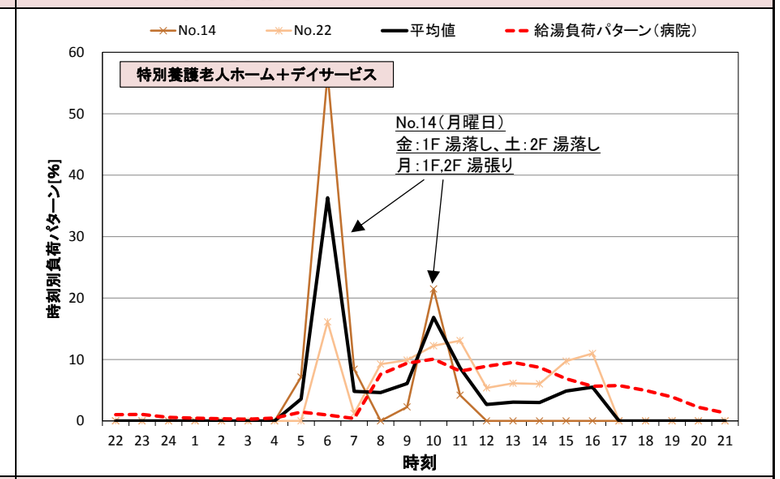
特別養護老人ホーム（n=9）



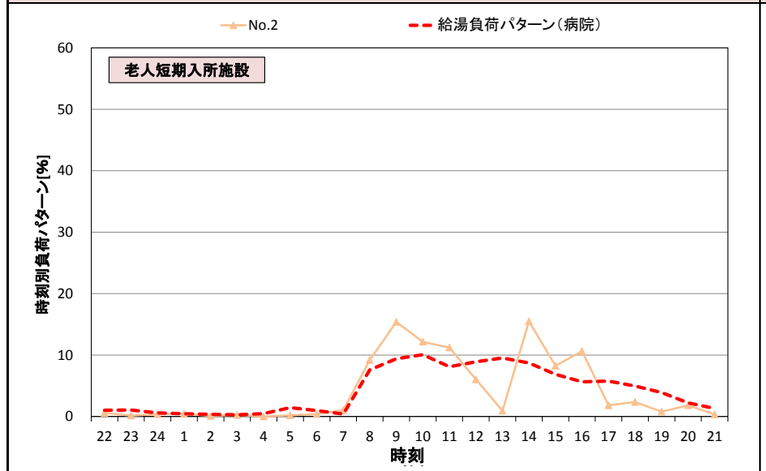
特別養護老人ホーム＋ショートステイ（n=2）



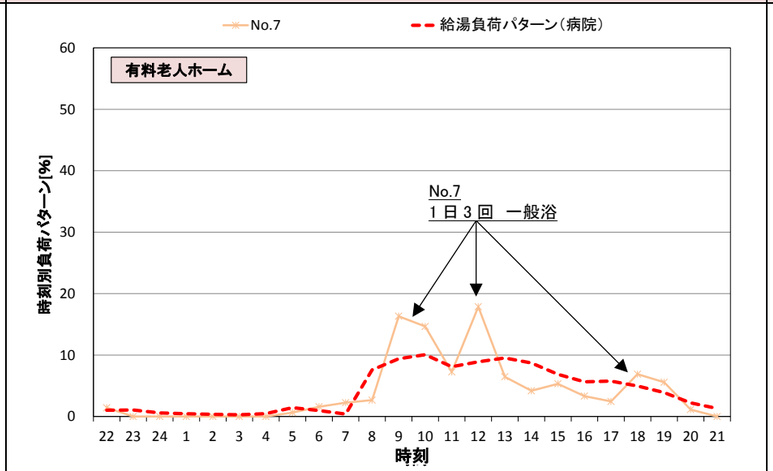
特別養護老人ホーム＋デイサービス（n=2）



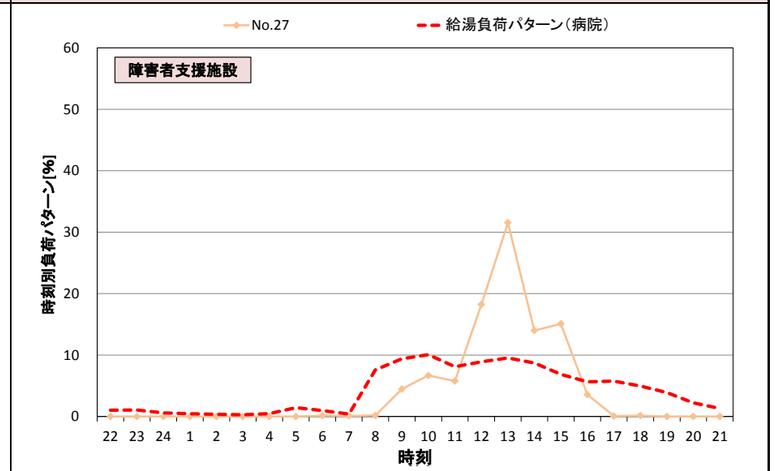
老人短期入所施設（n=1）



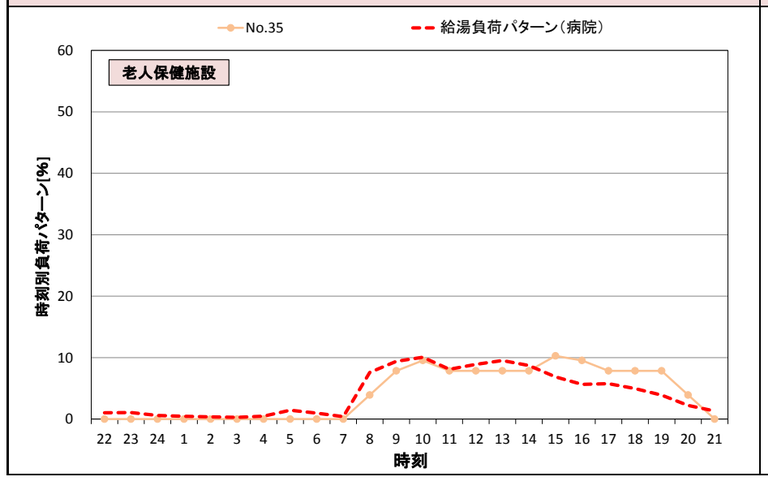
有料老人ホーム（n=1）



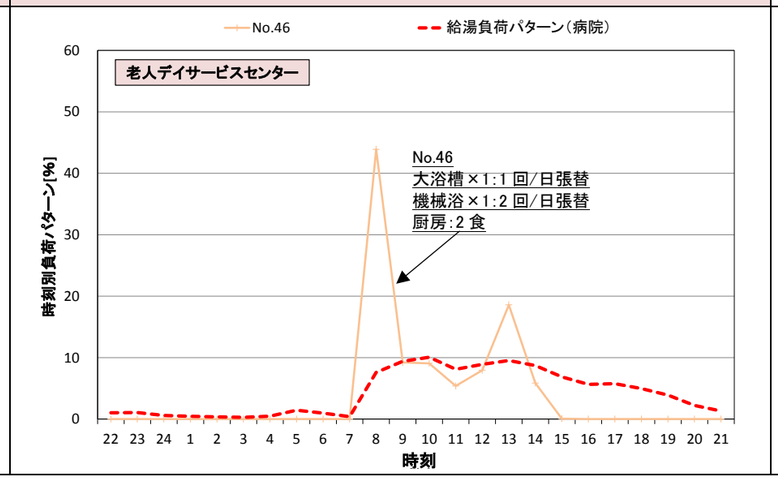
障害者支援施設（n=1）



老人保健施設（n=1）



老人デイサービスセンター（n=1）



備　考

＜福祉施設＞

・特別養護老人ホーム：入浴、排せつ、食事などの介護その他の日常生活上の支援、機能訓練、健康相談、健康管理および療養上の世話を提供する。

・老人短期入所施設：要介護者・要支援者を老人福祉施設などに短期間（～1 週間）入所させ、施設内において入浴、排せつ、食事などの介護、日常生活上の支援、機能訓練を提供する。

・有料老人ホーム：高齢者を入居させ、入浴、排せつ、食事などの介護、日常生活上の支援を提供するものであって、老人福祉施設でないもの。

・老人保健施設：入院の必要がなく、病状の安定した要介護者に対して、医療やリハビリテーション、日常生活上の支援、レクリエーションを提供する。

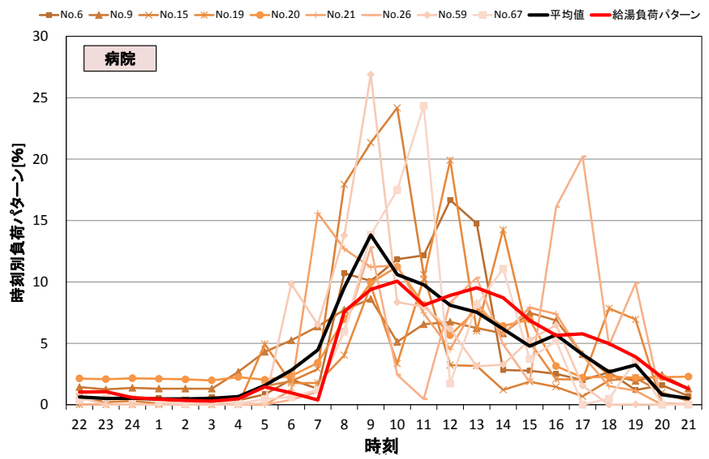
・老人デイサービスセンター：要介護者・要支援者をデイサービスセンターに通わせて、その施設内において食事・入浴などの開度を提供する。

※出典：空気調和・衛生工学会　第 90 巻　第 3 号　特集「高齢者向け施設の基準」

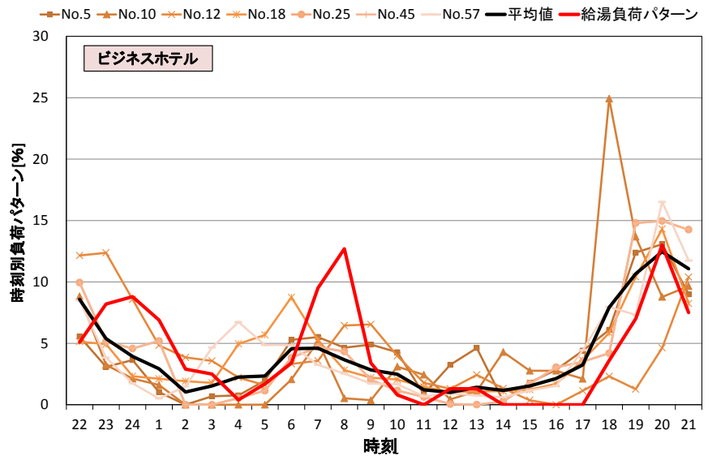
注）給湯負荷パターン（赤太線）は業務用ヒートポンプ給湯システム設計ガイドブックより引用

表 2　用途別の時刻別負荷パターン（2）

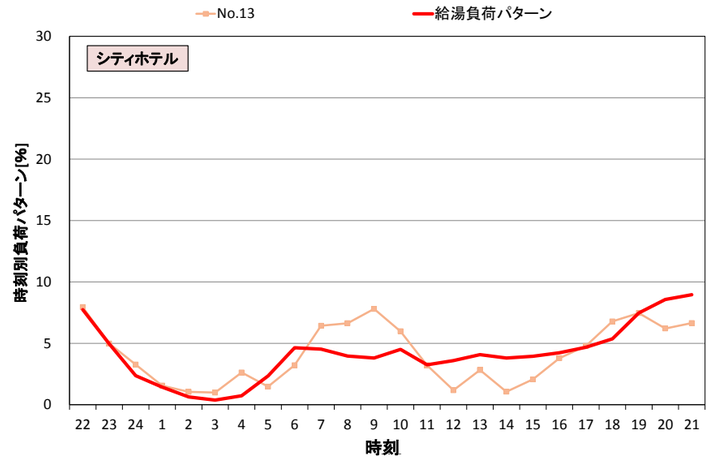
病　院（n=9）



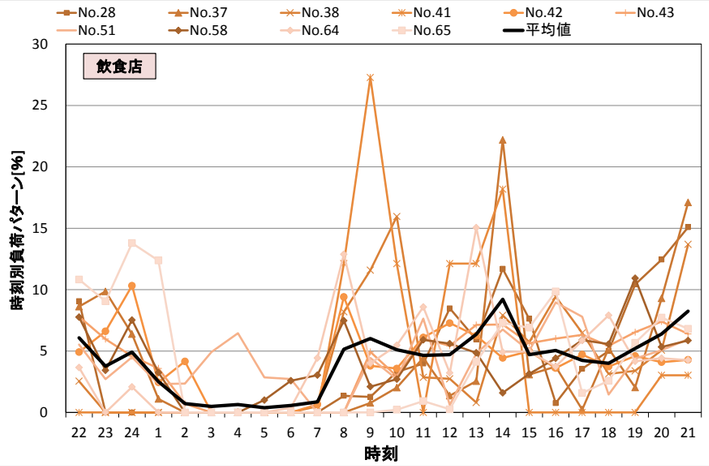
ビジネスホテル（n=7）



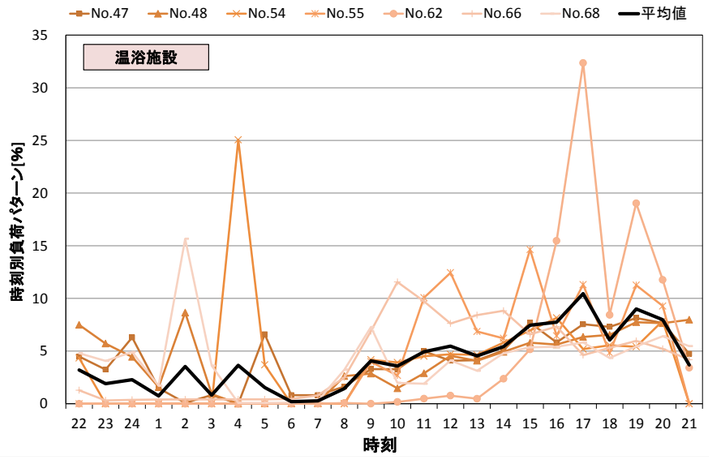
シティホテル・温泉旅館（n=1）



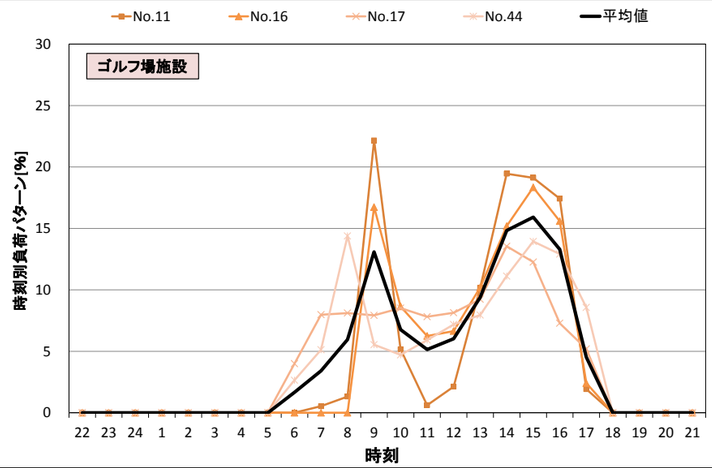
飲食店（n=10）



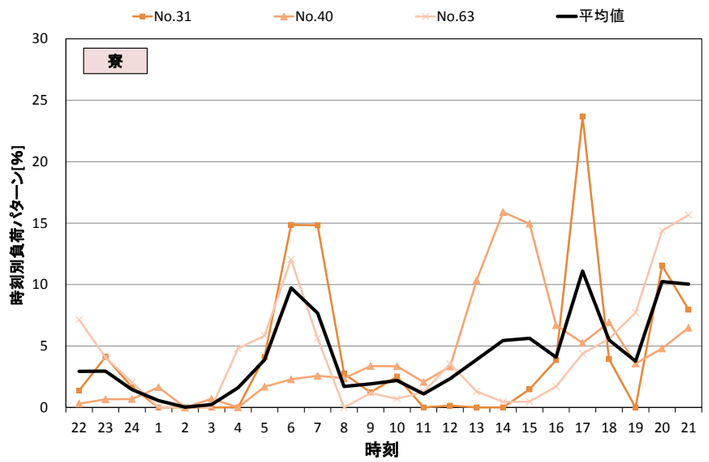
温浴施設（n=7）



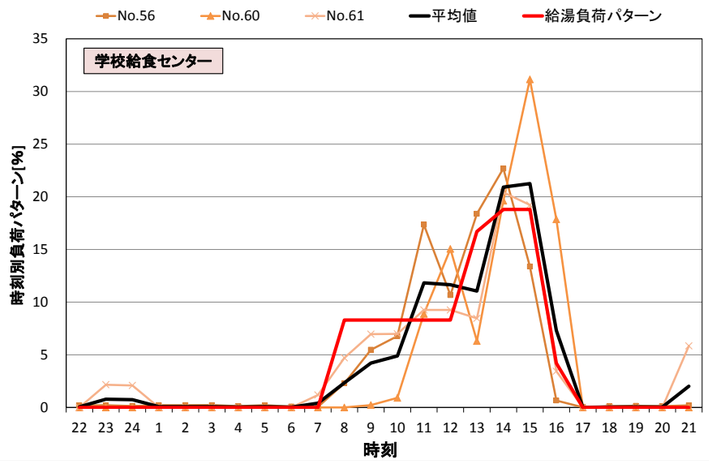
ゴルフ場施設（n=4）



寮（n=3）



学校給食センター（n=3）



備　考

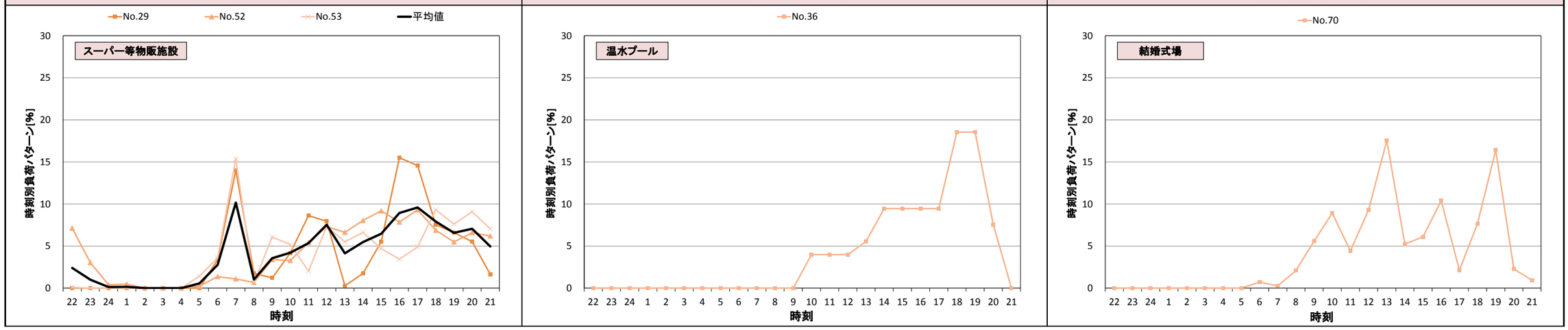
＜ホテル＞

・ビジネスホテル：主に業務出張客の宿泊を想定した比較的小型のホテル。給湯箇所は客室、厨房、従業員施設、テナント等で、シティホテルに比べ厨房、従業員施設、テナント等の給湯利用は少ない。

・シティホテル・温泉旅館：客室以外の宴会場やレストラン、プール、スポーツジム、物販（小売）などを有し、宿泊以外の利用も可能となっている。給湯箇所は客室、厨房、従業員施設、テナント等である。客室の給湯使用量は比較的定量的であるが、ホテル全体では保有する施設や性格で大きく異なる。

※出典：ヒートポンプ・蓄熱センター　2014 年 2 月「業務用ヒートポンプ給湯システム設計ガイドブック」

注）給湯負荷パターン（赤太線）は業務用ヒートポンプ給湯システム設計ガイドブックより引用

表 3　用途別の時刻別負荷パターン（3）

スーパー等物販施設（n=3）	温水プール（n=1）	結婚式場（n=1）